社会福祉法人 サポートネット　虹の会

虹の会

虹の会

Newsletter

サポートネット虹の会は西豪州政府に登録された非営利非宗教の社会福祉法人です

http://www.nijinokai.com.au/　　info@nijinokai.com.au

第 45号

2012年 3月号

2011年11月27日東日本大震災支援チャリティー祭「にっぽんチャチャチャ」

お好み焼きに参加して

佐藤　ゆり子

１１月２７日日曜日、チャリティー祭「にっぽんチャチャチャ」が、開催されました。

今年は、東日本大震災からの復興を願ってのチャリティーということで、日本人会主催によるお祭りとなり、虹の会は協賛として募金活動のライセンスを提供しました。当初から企画に携わった皆様方、度々の準備、実行委員会の方々ご苦労様でした。そして実行委員の方々の努力が実り、賑やかなお祭りになり無事、成功裏におわったことでご苦労も報われたことと思います。

ところで虹の会では、日本人学校の文化祭にお好み焼き店を出店して９年目を迎えますが、この虹の会のお好み焼きは、すっかりパースで定着し、おかげさまで、大変皆さんに好評を頂いております。今回も幹事役の永田さんのきめ細かい下準備、そして会員みなさまの惜しみない協力を得て、４００食強を売上げ、その利益の一部を寄付することができました。

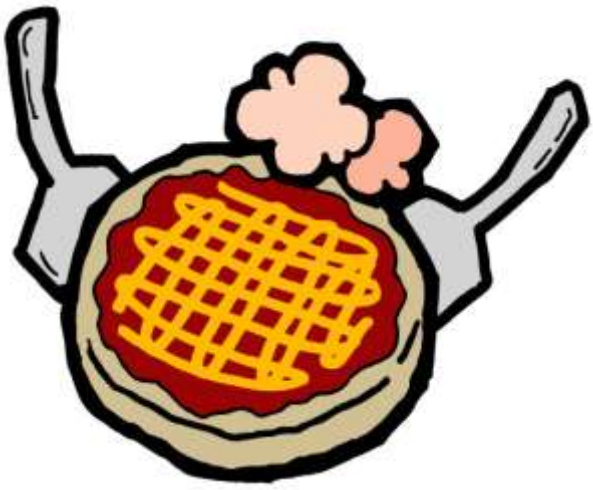
私は協力会員としての参加ですが、いつもながら会員の方々のチームワークのよさ、そしてフットワークの軽さに感心します。

前日より、テント設営、椅子だしなどの準備もあり担当の方たちは重労働だったと思いますが、お客様に食事場所を提供できて、特に子供連れの方々、ご年配の方々には、ゆっくり座って美味しいお好み焼きを味わっていただくことが出来てよかったと思います。

今年はこれまでとは違う場所で、スペースも十分にあり、何より、お天気が暑すぎず焼き係としては助かりました。初めて参加された方たちとの、息もぴったり、楽しく賑やかにお好み焼きづくりができました。たかがお好み焼き、されどお好み焼き、ああでもない、こうでもないとおしゃべりしながら、焼きなれるごとに焼き上がりも綺麗になって、自己満足としか言いようのない、変な自信に気持ちが満たされました。４００食完売、焼き方おしまいと言われたときは、え～、これでもう焼きは終わり？まだまだ焼きたいというくらいでした。焼きに徹していた私としては、余り周囲を観察する余裕はいつもながらなかったのですが、粉を事前に計量してあったこともあり、例年よりは、種づくりに係る時間も短縮できた上に、お手伝いの数も足りていて余裕があったのではないでしょうか？

CITY　OF　CAMBRIDGEの厳しい衛生上の規制のもと、取り入れられたヘアキャップをつけた男性人の姿もどことなくかわいらしくみえました。万全の衛生管理体制があったので、ケンブリッジカウンセルの調査員の信頼度も１００%超だったでしょう。調査のあと、購入の列に姿を見かけたときは“よしっ”と、思わずガッツポーズをとってしまいました。

来年は、また今年の反省をもとに、より効率的に作業を進め、この美味しいお好み焼きを多くのみなさまに食べていただけることを願っております。



震災支援チャリティー祭、絆、その先にあるもの

小松崎　涼子

昨年11月27日（日）にチャリティー祭「にっぽんチャチャチャ - Genki Japan」が開催されました。本イベントには多くの虹の会会員のみなさんが名物のお好み焼きの出店のために参加されましたのでご存知の方が多いとは思いますが、結果のご報告も兼ねてまずは内容を少し振り返ってみたいと思います。

当日は晴れながらも暑すぎないという絶好のイベント日和。パースの燦燦と光る太陽と泳ぐ雲のもと、2,000人を超える来場者には、出店者による日本の食べ物・物品等の販売及び日本文化の紹介やアクティビティ、地元の日本人アーティストによるチャリティーコンサート、パース日本人学校児童・生徒による十八番の「南中ソーラン」、福島県から来豪された「子どもの笑顔 THE BIG K.I.S.S. PROJECT」の講演、フリーマントルに寄港中だった南極観測船「しらせ」の皆さんの講演、展示、パフォーマンスなどなど、盛りだくさんのプログラムをお楽しみいただきました。また全員参加型のチャリティー企画として被災地の方々に手紙をお届けする「おたよりプロジェクト」を実施、282枚ものクリスマスカードを送ることができました。

祭りを通じての募金活動で集まった寄付金総額はAUD30,522.65と予想を大幅に上回りました。虹の会の口座を通して、これを全て東日本大震災の義援金として日本赤十字社の東日本大震災窓口に送金いたしました。これまで虹の会も売り上げの活動資金とされている貴重な収益の一部を寄付してくださいました。また、お好み焼きを例年以上に大量に焼いたり、募金活動のためのライセンスを使わせてくださったり、事務局長のキリヒレヒナー裕子さんにはチャリティー担当として実行委員会に参画いただき、いかんなくリーダーシップを発揮していただいたりと、虹の会よりの格別のご協力を賜りました。改めて心より御礼申し上げます。

昨年日本人会でも３月の東日本大震災のあと、遠い異国にあっても被災者のために何かしたいという声が多くありました。さっそく会員よりの寄付金を募りこそしたものの、その後、会員のもっと深い気持ちを代弁するようなアクションがまだ取れていませんでした。そんな時、日本人学校と共催で、学校の文化祭を踏襲してチャリティー祭をやれるんではないか、というお話が持ち上がったのです。日本人会としては何のノウハウもなく、運営力も未知数ではありましたが、これでいこう、ただし自分たちだけでやろうと思わず、この機会にパースの日本人コミュニティーと一緒にやろうとことにしました。こんな気持ちだけで６月ごろにスタートした実行委員会でしたが、気がつけばさまざまな団体や個人がアイデアや人出や時間を出し合う形で、段々とイベントの形が出来上がっていきました。実行委員会は夕方5時ごろから遅い日は10時ごろまでかかりましたし、週末を夜間を問わずメールが行き交い、大変じゃなかった、といえばうそにはなります。でもその結果、当日はスワンリバーに解き放たれたヨットが風に吹かれてインド洋へするすると繰り出すかのように事故も怪我もなくすべてがスムーズに進行してくれました。これは間違いなく来場者の厚意や、出店、出演者、当日のボランティアの皆さんも含めて関係者全員の努力の賜物に違いありませんが、どこか遠くから被災者の皆さんが「おお、がんばってるね、その気持ちうれしいよ、ありがとう！」と見守ってくださったからなのではと考えずにはいられません。

このチャリティー祭は一義的には東日本大震災被

災地の復興を支援するために企画・運営されました。善意の寄付金とイベントの成功でその目的は達成できましたが、結果としてイベント開催を通じてパースの日本人コミュニティーが一体感を持ち、被災地を応援しようという気持ちを共有するという大いなる副産物を得るに至りました。パースから日本を想う気持ちが集約され、日本人（＋Friends of Japan）が内に秘めている互助の精神が発揮されるすばらしい機会となりました。人はこれを「絆」と呼ぶのでしょうか。「絆」は2011年の世相を最もよく表す漢字にも選ばれましたが、私たちもそれに恥じない活動ができたのでは、とうれしく思っています。

ただ、ここでよかったね、と安心して終わってしまうわけにもいきません。長い時間をかけて生活を立て直し、傷を癒し次の一歩を進めていく人たちが多くいますので継続的に支援をすることが望ましいことは間違いがありません。チャリティー活動が一過性のものではないことは虹の会の皆さんがご存知のとおりですが、毎年役員が一新される日本人会にとっては継続的な活動にさまざまなハードルがあるのが現実ではあります。ただし、一人ではできないこともみんなで力を合わせればできる。そこから生まれる友情もある、ということが今回再確認できましたのでそれが大きな勇気になるはずです。チャリティー祭という一石が投じられ、それで作り出された一体感がひとつの輪となりました。私たちに次にできることとして、その輪が消えないように、もっと拡がるように、せっかく携えた手と手が離れないように、次の一石を投じることが期待されていると感じています。虹の会の皆様には今後とも暖かく見守っていただき、ご支援いただければ幸いです。

21st Annual Silent Domestic Violence Memorial March リポート

孫（野口） 澄江

昨年のニュースレター12月号でもお伝えしましたDV（ Domestic Violence 家庭内暴力）にて亡くなられた方々の冥福を祈るためSilent Memorial Marchが去る11月23日、パースシティーのStirling Gardenにて行われました。今日はそのイベントの様子をお伝えします。

当日は初夏の日差しがまぶしく気温は37度と真夏並みの気温にもかかわらず、議員、警察、幼児や難民保護に携わる人々、また被害者の家族や関係者など大勢の人々が参加しました。はじめの30分ほどはモーニングティーが振舞われその後はテレビでもおなじみの Verity JamesさんのMC（司会）でイベントが始まりました。

ゲストスピーカーMinister for child protectionのThe Hon.Robyn McSweeney MLC（上議員）によりあいさつ後、長年にわたって夫による 家庭内暴力の被害者Angelaさんによる体験談のスピーチがありました。彼女は暴力の悪夢から抜け出した代わりに金銭面での苦労を余儀なくされたので、こうして公の場などで彼女の体験談を披露することにより今現在夫によるDVで自分と同じように金銭的窮地に追い込まれている被害者の助けになるよう募金活動に携わっているそうです。集まったお金はWhite

Goods　いわゆる生活必需品家電製品の購入に当てるそうです。

西オーストラリアでは一昨年の3月から幼い幼児も含む10人の尊い命が犠牲となりました。その犠牲者の中には2010年の12月に、夫による暴力の末殺害された、4歳と10ヶ月の幼児二人の母親のさおりさんも含まれています。彼女はアルコール中毒とドラッグの使用経験がある夫による長年の暴力に苦しめられ、警察を呼んだり、事件当時は子供とともにシェルターにて生活していたそうですが、たまたま戻った際にこんな悲惨な事件の被害者となってしまったのでした。格闘技を若い頃から趣味とする夫による顔面強打により意識もうろうとする中、寝室で約10日間放置され死に至ったのです。その10日間のうちシェルターなどの関係者や警察が家を訪問しましたが、夫は何事もなかったかを装い事件を隠ぺいしようとしていたのです。早急な医療処置を施していたならばこんな結果にはならなかったであろうと思うと怒りと悔やんでも悔やみきれない無念な思いがこみ上がってきます。

イベントの途中、中央に犠牲者の数の白い棺が置かれ、犠牲者の状況などの説明とともにそれぞれゆかりある人々による献花がなされその光景はまた涙を誘うものがありました。一分ほどの黙祷の後、いよいよイベントのクライマックス、サイレントマーチに繰り出しました。それぞれのグループに別れ犠牲者の名前やメッセージが書かれたプラカードそして私たち虹の会はさおりさんのプラカードを携え、バラックストリートからパースシティの街中を抜け約20-30分ほど皆無言で行進しました。

今回のこのイベントは当日夕方のチャンネル１０でも取り上げられ、その後も各メディアでさおりさんの件が話題になっているようです。我々虹の会としても加害者である夫の判決が５年、早ければ３年で刑期を終えるということに疑問を持つため、法律改正に向けて行われている署名活動に参加しました。

●The Women's Council For Domestic and Family Violence Services (WCDFVS)
http://www.womenscouncil.com.au

●Women's Domestic Violence Helpline
(08) 9223 1188
1800 007 339 (free call)

●Crisis Care Helpline
(08) 9223 1111
1800 199 008 (free call)

●Sexual Assault Resource Centre
(08) 9340 1828
1800 199 888 (free call)

●Women's Council for Domestic and Family Violence Services (WA)
Opening Hours: Mon - Fri/9.00am - 4.30pm
Closed on Sat/Sun/Public Holidays
Phone: (08) 9420 7264/Fax: (08) 9486 8744
Postal Address: PO Box 8437, Perth Business Centre WA 6849

昨年11月27日（日）のチャリティー祭「にっぽんチャチャチャ」でＤＶ犯罪に対する刑期の短さに関しての署名集めをしました。

事務局だより

キリヒレヒナー 裕子

昨年度の虹の会は普段の活動に加え、震災の募金活動やチャリティー祭参加など大変忙しく活発に活動しました。

３月２０日にはサンデーマーケットで多くの方から寄付をいただき、また当日に飛び入りで多くの方が参加してくださいました。

４月９日の豪日協会主催のFriends of Japanの募金活動ではオーストラリアを始め、いろいろな国の方がたから支援をいただきました。

１１月２７日の日本人会チャリティー祭では日本人がひとつになって、大変感動的な催しとなりました。

また、虹の会の活動に共感してくださる方も増え、正会員46名、協力会員26名、賛助会員65名の大所帯となりました。

これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝しております。

今年も皆様の温かいご協力の下、募金活動に、また普段のケア活動、プレイグループ支援活動、妊娠出産サポートなど地道に活動していきたいと気持ちを新たにしているところであります。

今年は**３月１１日の昨年の震災の日に下記のようにサンデーマーケットを行う**予定です。

ご家庭に不要になった品物がございましたら虹の会までご連絡ください。

今年もどうぞよろしくお願いします。

日時：３月１１日　６：３０am～１１:３０am
場所：Karrinyup Shopping Centre
（２００Karrinyup Rd. Karrinyup)
連絡先：０４０３５３０９２８（代表）
０４０３５３０９２７（事務局）
０４０３５３０９２５

ボランティア募集

虹の会プレイグループ支援チームでは、以下のボランティアを募集しています。

興味のある方は事務局までご連絡ください。

１．２０人くらいの子供たち（４歳以下）に体操や体を動かすゲームなどを教えられる方。

２．活動は１回２０分程度、年に１０回程度。

連絡先：０４０３５３０９２７

ニュースレターへの広告掲載について

「虹の会」では貴重な資金を得るために、広く広告を求めています。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、「虹の会」ニュースレターの広告代金は以下のとおりです。

（発行部数＝1回＝750部）

A4	全ページ	300ドル
A4	半ページ	150ドル
A4	1/4ページ	100ドル

もっと世界を楽しもう
H.I.S.
Love, Peace, TRAVEL

あなたと創りたい、地球の旅。エイチ・アイ・エス

各種格安航空券をご用意して、
皆様のご来店をお待ち申し上げております。

「急な帰国が決定。大至急航空券が必要だ！」
そんな時でもお任せ下さい！
その他にもホテル、各種オプショナルツアーの手配も
お気軽にご相談下さい。

電話：08 9221 5588　FAX：08 9221 3194
E-Mail：per@his-au.com.au
オフィシャルサイト：www.his-oceania.com
日本からのツアー情報サイト：www.his-j.com

H.I.S. AUSTRALIA PTY LTD A.B.N. ABN 81 011 037 577
PERTH OFFICE : Upper Ground Floor-East, 573 Hay Street, Perth W.A. 6000
Ph : (08) 9221-5588 Fax : (08) 9221-3194
Lic. No. : 9TA1497 IATA. No. : 0234 644-4

メンバーズコーナー

ジェニングス　良子

正看護師と保健師資格を有し、助産を専攻したので日本では産婦人科に勤めました。２００２年に来豪、２００４年より正看護師とし急性期神経内科、神経リハビリ、老人ホーム、オペ室の経験を積みました。マッサージ免許と新生児マッサージ指導資格もあります。現在私立総合病院のオペ室に勤務中ですが産休中です。２００３年の虹の会との出会いで、東日本大震災後正会員になりました。経験や資格を活かし会に貢献したいので親子共よろしくお願いします。

テリー　イングルトン

私は、日本、アメリカ、そして香港に長年住んで、１９９６年にオーストラリアに戻りました。子供たちの学校生活が落ち着いてから、ダルキースとクレアモントの小学校で日本語を教え始めました。その後、病気のため休職しました。また仕事に戻り、２年間半リーミング小学校で教えました。今年は代行教員になるので、自分の時間が増えると思います。より積極的に虹の会の活動に参加してプレイグループのプログラムのお手伝いが出来るのを楽しみにしています。私の日本語をもっと上達させて会員の皆さんと交流ができるようになるのも楽しみです。

パース日本語キリスト教会

聖書の学び会

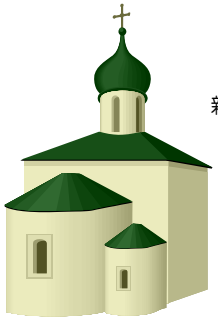
家庭集会　（火）10時から
ウエストリーダービル教会　（金）10時から

無料英会話教室

月曜日～土曜日　2時間 と聖書30分

日曜集会

ウエストリーダービルの教会　1時から



カウンセリング　冠婚葬祭も
いたしております。
新刊本「宣教師が観た天皇制とキリスト教」
も取り扱っております。

連絡先（担当：ヤング）
0413 243 065 / (08)9448-8755
www.freeenglishclasses.org
101 Kimberley. St.
West Leederville

KAI
Japanese Dining and Takeaway

KAI JAPANESE

Telephone Orders

9332 - 0388

We accept Eftpos, Visa & Master cards

Shop 4 / 110 Parry Avenue Bull creek WA 6149
Parry Place Shopping Centre

Trading Hours

Lunch　Tuesday - Friday　11 am - 2.30 pm
Dinner　Tuesday - Sunday　5 pm - 9 pm

Monday and Public Holidays Closed

BYO
Corkage $3 per bottle

私達のサービス内容

(1)生活情報の提供 移住後間もない方、学生、ワーホリの方たちのために。

(2)医療情報の提供 医療システムなどが分からない方たちのために。

(3)介護支援 一人住まいの方が、病気になったときの見守りなどをケアチームがサポートします。

(4)妊娠・出産サポート 妊娠直後～生後3ケ月のお子さんを持つ親へのサポートをします。

(5)子育て相談 子育てに関しての悩み事などのご相談、何でも結構です。

(6)病院、ナーシングホームなどへの見舞い、お手伝いなど
お近くに入院なさっている方がいて、訪問、お手伝いなどを希望される方。

(7)プレイグループへの支援 日本人プレイグループへの支援を行なっています。

(8)その他のサポート (1)～(6)以外のサポートにも相談に応じます。

(9)電話相談 上記(1)～(7)までの相談事を含む、さまざまな電話相談を行っています。外国暮らしの中で困ったこと(例えば、ドメスティック・バイオレンスなどの緊急避難や子育てに関する)、悩み事をおもちで相談相手の欲しい方、生活上のヒントなどをお求めの方は、お気軽にご連絡下さい。

代　　表　0403 530 928　　Mail　info@nijinokai.com.au
事 務 局　0403 530 927
ケアチーム　0403 530 925 (介護の相談、要請)

こんなサービスを一緒にやっています

業 務 提 携

「サポートネット虹の会」では、二つの現地社会福祉法人、「ボランティア・ホームサポート」及び「ピープル・フー・ケア」と以下の業務提携をしています。提携先のサービスを申し込まれる場合は「虹の会」の0403 530 927におかけください。連絡や問い合わせは「虹の会」の担当者がいたしますので、言葉の心配は要りません。

初めてのお申し込みの時に、年齢、住所、家族構成、障害などの有無、程度、お申し込みの内容、ご希望などを質問させていただきます。該当しない方の場合はお断りすることがありますので、ご了承ください。クライアントの資格は65歳以上、または年齢に関係なく、障害をお持ちの方に限っております。若い世代の人との同居の場合は対象外となります。

提携業務内容

(1) 運転代行(送迎)、(2) 簡単な家の修理など、(3) 庭仕事(雨樋の掃除も含まれます)、(4) 家の掃除、(5) 買物、(6) その他。

これらのサービス業務は提携先が行い、「虹の会」はご紹介と連絡のみをいたします。サービス業務には実費程度の格安のサービス料金を支払いますが、それぞれの値段はお問い合わせの際にご説明します。これらのサービス料金は両団体の収入となります。

大好評！パーティ用寿司プラッター各種あり
お好みに合わせた盛り合わせも可能
お気軽にご相談下さい
Tel.9481-8280 / Email.jawsoffice@iinet.net.au

お寿司と言えば、やっぱり ジョーズ

回転寿司＆テイクアウト
Hay St Mall 店
726 Hay St
T- 9481 1445

どこでも手軽に手巻き寿司
Forrest Chase 店
Shop16, Forrest Chase Myer
T- 9218 8122

Jaws
Fresh Sushi. The Healthy Choice.

回転寿司＆テイクアウト
East Perth 店
323 Hay St
(パース造幣局向かい)
T- 9225 4573

ホールセール&ケータリング
Osborne Park店
Unit 9, 2 Powell Street
T-9444 5836

テイクアウト用各種弁当
London Court 店
Shop48, London Court
T- 9221 9241

www.Jawssushi.com.au

社会福祉法人
サポートネット　虹の会

設立趣旨および目的

西暦2000年代に入り、地球を取り巻く環境や社会が大きく変わりつつあります。世界一美しい都市、最も住みたい街といわれるパースにおいても例外ではありません。

私達の社会生活には、数々の思わぬ困難が待ち受けています。パースに住む私達日本人は、互いに手を差しのべあってよりよい生活を目指し、受け手としてではなく、自らがその担い手となって築いて行く社会を目指したいと思います。

また、パースの日本人社会も、国際結婚による若い方が増え、高齢者の独り住まいのケアはもとより妊娠出産や子育てサポートも需要が高まっています。オーストラリア政府による保障に頼るだけではなく、邦人として出来得ることは何かを模索しなければなりません。

人は本来、不安と淋しさの中で闘っています。その不安と淋しさを誰もが独りで克服できるとは限りません。互いに支え合い、労わり合い、慰め合って、不安と淋しさを乗り越えることも可能になるでしょう。

「サポートネット虹の会」は、「私に何かお役に立てることはありませんか」の精神に則り、個人の自立を支援し多様性を認め合う、優しい社会作りを目的に設立されました。

「虹の会」の会員になりませんか

「虹の会」には次のような会員の種類があります。
日本語が話せれば、国籍に関係なく誰でも参加できます。入会希望者は「虹の会」事務局(0403 530 927)に御連絡くだされば入会申込書を差し上げます。

(1)ボランティア会員
正会員 1年以上ボランティア活動が出来る方 年会費 30ドル
準会員 1年未満ボランティア活動が出来る方 年会費 20ドル
学生会員 学生ビザを所有している方 年会費 10ドル

(2)賛助会員
会の趣旨に賛同し、経済的な援助をしてくださる個人(1口20ドル)、及び法人(1口30ドル)。

(3)協力会員
通訳、弁護士、医師、看護師、介護師、等の資格、経験を生かして会の活動に応援、協力をしてくださる方。(年会費は不要です)

(4)登録会員
現在(又は近い将来)、会の介護サポートを受けたい方。(年会費は不要です)

送金は、小切手もしくは銀行振込にてお願いいたします。小切手宛先 ＝ Support Net 'Niji No Kai' Inc.
送り先 ＝ P.O. Box 1171, Nedlands, W.A. 6909
銀行振り込みの方はこちらへ。
口座名 : Support Net 'Niji No Kai' Inc.
BSB No. : 016370 口座 No. : 3483 45499 (ANZ 銀行)
尚、銀行振り込みの場合、振込人が特定できない場合がありますので必ず info@nijinokai.com.au もしくは事務局
0403 530 927までご連絡願います。

日本語医療センター

日本語で診察

海外旅行保険加入者は、医療費（専門医を含む）及び 通訳、薬品、レントゲン、血液検査等の費用が一切かかりません。

●日本人通訳が常勤しており、言葉の心配は全くありません。
●女性医師、日本人看護婦がおります。
●その場で薬を受け取れます。（日本語の説明付き）
●保険に入っていない方でも低料金で診察を受けられます。（通訳付きも可）
●全科（歯科をのぞく）の診療が可能です。
●混雑を避けるため予約制となっておりますが、緊急時は常時受付いたします。

予約受付 ・ 診療時間
（月～金） 午前 8時～ 午後 5時 （土） 午前 １０時～午後 ３時

メルボルン 1800-777-313
ケアンズ 1800-688-909
ブリスベン 1800-666-019
ゴールドコースト 1800-686-099
シドニー 1800-355-855

日本語医療センターネットワークで同様のサービスが受けられます。

パース 日本語フリーダイヤル
1800-777-313
Level 1, 713 Hay Street Perth WA 6000 TEL: 9486 4733 FAX:9321 4778

編集だより

昨年の11月27日に日本人学校で「チャリティー祭」がありました。虹の会では「お好み焼き」を出店し、400食を売り上げる事が出来ました。参加していただいたメンバーのみなさん、ご協力をありがとうございました。さて、“事務局だより”に載っている通り、今年も3月11日にサンデーマーケットがあります。その売り上げを東日本大震災の義援金として、日本赤十字社に送付します。不要になった品物がありましたら、虹の会までご連絡ください。ただ今回は食器、電気製品、おもちゃなどは大歓迎ですが、**衣類、靴、日本語の書籍、DVDなどは遠慮させていただきますのでご注意ください。**その他に質問や何かございましたら、遠慮なく虹の会までご連絡ください。また当日はぜひ皆様お越し下さい。よろしくお願いいたします。

事務局　原